

第12回 北海道銀杏会定時総会

日時 平成29年4月22日（土） 14:00～

場所 ホテルオークラ札幌

講師 一般社団法人 医療介護福祉政策研究フォーラム 理事長
国際医療福祉大学大学院 教授
中村 秀一 様

演題 「日本の社会保障制度が目指しているものと今後の課題」

北海道銀杏会総会報告

北海道銀杏会の第12回総会が4月22日、会員約50人が参加してホテルオークラ札幌で開かれました。平成28年度事業報告・決算、平成29年度事業計画・予算を承認。役員改選が行われ、これまで8年間会長を務められた山下信行氏に代わり、桑澤嘉英氏（1976年・法卒）が新会長に選出されました。また副会長3名も全て交代したほか、理事3名、監査役1名も新任で、理事に2002年、2003年卒の若手が就任するなど大幅に世代交代を図りました。

引き続き講演会に移り、一般社団法人医療介護福祉政策研究フォーラム理事長の中村秀一氏（1973年・法卒）が「社会保障の現状と課題」と題し、高齢化と人口減少が進展する中での社会保障の展望について話されました。この中で中村氏は「社会保障給付は現在の110兆円から2025年には150兆円になる。特に伸びが予想される医療・介護が社会保障改革の主戦場になる。地域の実情に合った体制をどのようにつくっていくかが課題」と述べられました。

懇親会では桑澤会長が「引き続き北海道銀杏会が世代を超えた交流の場となるよう努めていきたい」とあいさつ。会員同士が和やかに懇談しました。

新役員体制は次の通り（敬称略）。▽会長 桑澤嘉英▽副会長 山本賢正、藤井文世、小山俊幸▽理事 辻岡英信、岩本欣也、渡辺知博、尾崎伊智朗、戸川達雄、金子快之、中山昌洋、下津谷圭司▽監査役 竹内弘雄、山本晋
（文責・辻岡英信）



新役員紹介



講演会



懇親会



応援歌「ただ一つ」合唱



第12回総会 集合写真（平成29年4月22日）